

宮城県亙理クロスカントリー大会
参加選手・チーム関係者・競技運営関係者等の新型コロナウイルス感染防止対策について

【大会前】

- 1) マスクの着用、手洗い・手指消毒、3密の回避など、日常から新型コロナウイルス感染症への基本的な対策を行うこと。
 - 2) 選手、監督、コーチ、引率者、競技役員は【大会前／提出用】体調管理チェックシートを使用して、1週間前から体調管理及び検温を行うこと。
- ※ 以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせること。
体調が良くない場合（例：発熱・咳・頭痛などの症状がある場合）。同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合。

【大会当日】

選手、監督、コーチ、引率者

- 1) 受付にて体調管理チェックシート参加者および関係者（監督、コーチ、引率者）全員分を所属者1名が8：30～10：00までに提出すること。（提出がない場合および体調不良の選手は出場はできない。
- 2) マスクを持参し、競技中やウォーキングアップ、クールダウンを行っているとき以外はマスクを着用すること。
ウォーミングアップ、クールダウン中は3密を回避し、安全に留意して選手個別に行うこと。また、運動中に唾や痰を吐くことは極力行わないこと。
- 3) 体育館内では、ソーシャルディスタンスの確保につとめ、3密回避のためお互いに協力すること。
- 4) 選手は競技開始20分前にスタート地点にて招集開始。招集時間に遅れた選手は棄権とみなす。
- 5) 参加者は、各自の責任で健康を管理し競技に参加すること。競技中のケガに対し応急処置は行うが、以後の責任を負うことはできません。なお、主催者においてもスポーツ保険には加入しています。
- 6) ゴミ箱は設置しません。持ち帰りをお願いします。また、喫煙所も設けません。
- 7) トイレは、体育館内とグラウンドの2か所を利用すること。
- 8) 参加者は、下面の参考「JAAF陸上競技活動再開のガイダンス」について熟読すること。
- 9) 取得する個人情報について適正に取り扱う。競技大会運営上必要なプログラム編集及び作成・記録発表等、その他競技運営及び競技に必要な連絡等に利用する。また、大会会場にて感染症患者またはその疑いのある方が発見された場合に必要な範囲で保健所等に提供することがある。大会に参加する選手はこれに同意すること。

【大会終了後】

- 1) 選手は【大会後／個人管理用】体調管理チェックシートを使用した体調管理を2週間行うこと。
- 2) 大会終了後、新型コロナウイルス感染症の症状を発症した場合には医療機関に相談・受診し、新型コロナウイルス感染症への感染が確認された場合には、濃厚接触者の有無も含めて、すみやかに亙理郡陸上競技協会事務局 佐野 TEL090-4316-1286 まで報告してください。

参考「JAAF 陸上競技活動再開のガイダンス」

[\(https://www.jaaf.or.jp/news/article/13857/\)](https://www.jaaf.or.jp/news/article/13857/)

- ①概要
- ②日常における活動再開について
- ③競技会開催について
- ④【大会前：提出用】体調管理表・症状チェック表
- ⑤【大会後：個人管理用】体調管理表・症状チェック表
- ⑥ロードレース開催について